



本社物流センター

- 本社所在地：愛媛県西条市
- 事業概要：一般貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業、冷凍冷蔵品保管・管理全般
- 常時使用する従業員：198名（社員149名・パート49名・グループ全体・2025年3月期）
- 現在の売上高：20億円（グループ全体・2025年3月期）
- 法人番号：6500001010512
- Web：<https://ajifuku-exp.co.jp/>（株式会社あじふくHP）

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
黒川 由紀也

## 食の安心を運び、地域とともに成長する

あじふくグループは、愛媛県と岡山県に物流センターを構え、四国・中国エリアを中心に食品物流を展開する地域密着型企业集団です。「愛と夢と希望を運ぶ物流」をモットーに、**すべてのお客様に満足度100%の物流サービスを提供**することを使命としてきました。近年は、変化する社会課題や持続可能性への期待に応えるため、物流現場の省エネ化・脱炭素対応といった**SDGs施策**にも積極的に取り組んでいます。今後は、災害に強く、より柔軟で確実な物流体制を構築しながら、地域の農水産業・食品メーカー・小売業・飲食業との連携を強化し、**中国・四国全域の食を支える物流インフラ企業**へと進化していきます。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2034年のグループ売上100億円達成に向けて、取扱貨物量の拡大と業務効率の向上、保管品質の強化を図ります。さらには、地域における高い認知度と信頼性を活かし、関連事業のM&Aを推進することで、物流サービスの安定性向上とコスト最適化の実現に取り組んでまいります。

### 課題

- 中国物流センターの保管容量拡大と倉庫作業の効率化
- ドライバーおよび倉庫作業員の確保
- 現場を任せられるマネジメント層の育成
- SDGs対応と競争力の両立
- M&Aにおける統合リスクの管理

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

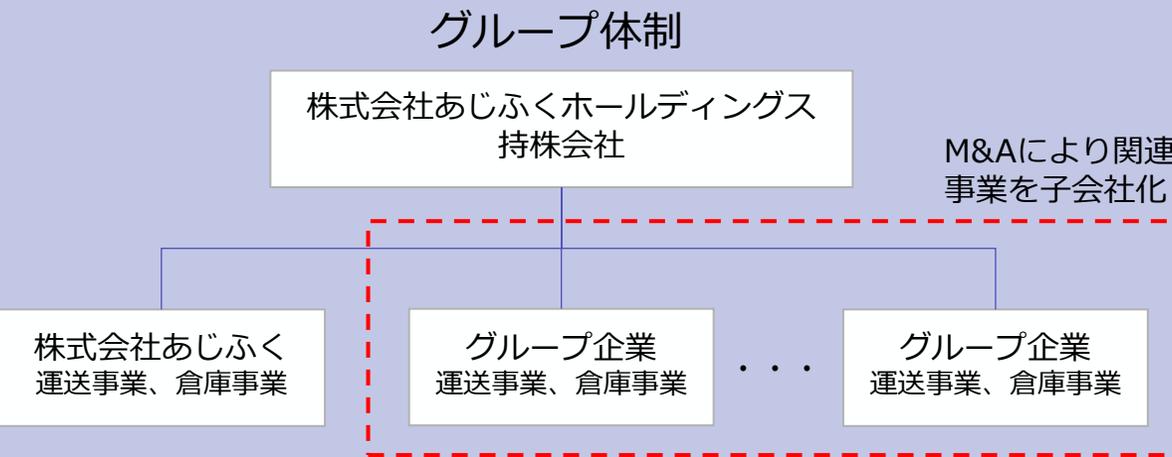
- 中国物流センターの新設による貨物取扱能力の増強
- 自動ピッキング・自律走行搬送ロボットなど最新設備の導入
- 配送管理システムと倉庫管理システムの高度化
- 働きやすい職場環境への積極的な設備・制度投資
- 自社採用ページの強化とリファラル（社員紹介）制度の導入
- リーダー候補の採用とマネジメント研修の体系化
- 断熱材、LED照明、再エネ導入による省エネ推進
- M&A統合計画の策定と進捗状況の定期的モニタリング

### 実施体制

- 役員を中心とした意思決定機関を設置し、戦略的な判断を実施
- 中国物流センターの新設を推進する専門組織を設置
- 意思決定と執行の役割を分担し、連携体制を強化
- 代表取締役のもと、各部門責任者・担当者による事業推進体制
- 定例会議で進捗を可視化し、課題に対して柔軟かつ迅速に対応
- 女性活躍・子育て支援制度を拡充し、多様な人材の活躍を推進
- M&A専任チームを設け、統合によるシナジー創出を図る
- ハローワーク、金融機関、中小企業支援機関と連携

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

## 売上高100億円実現目標とグループ体制



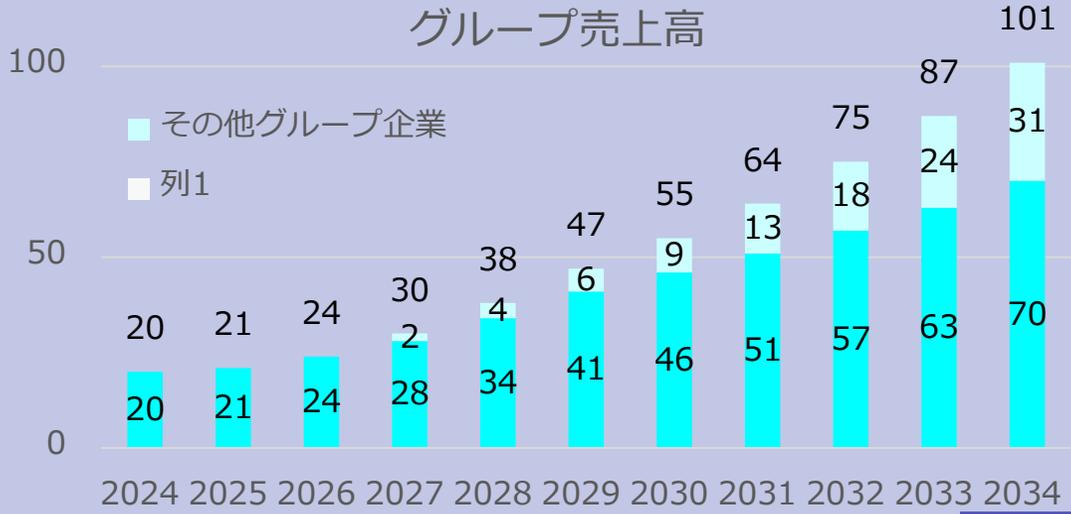
あじふくグループは、2024年よりホールディングス体制へ移行し、持株会社として「株式会社あじふくホールディングス」を設立しました。食品に特化した運送・倉庫事業を担う「株式会社あじふく」に加え、今後は四国・中国地方の関連事業をグループに取り込み、スケールメリットとシナジー効果を活かすことで、物流サービスの安定性向上とコスト最適化を図ってまいります。

グループ全体で売上高100億円の実現を目指し、株式会社あじふくでは中国物流センターの新設拡張を軸に積極的な設備投資を行い、貨物取扱量の増加、業務効率の向上、品質の強化、安全性の確保に取り組んでいます。これらの成果は他のグループ企業にも波及させ、2034年には株式会社あじふくで70億円、その他グループ企業で31億円、合計101億円の売上高を目標としています。

運送事業



倉庫事業



100億達成